

支援は御“縁”から“始”まります。私たち5人の支援専門員が“縁”あって支援をさせていただくことから「支援→始縁だより」と名づけました。

始縁だより

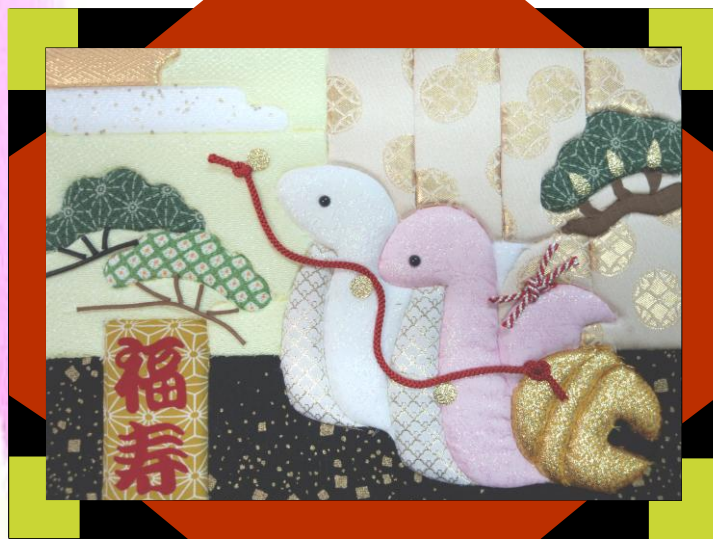
発行 平成24年 年末号

今年も残すところわずかになりました。

1年を通すといろいろな事があったとは思いますが、皆様にはどのような一年でしたか？来年のことを言えば鬼が笑うといいますが、来年はどのようにしたい、なりたいと思っていますか？

私たち支援センターかがやき職員の来年は・・・1人の力を高める努力と、5人で力を合わせて前をむいて頑張る力・上昇思考のみです！ どうぞ良い年をお迎えください。

e



年

60歳の坂を登りながら考えることは、自分ひとりで頑張っているのではない。5人の仲間がいるから頑張れる。感謝するという貯金箱を作り、ありがとうを合言葉に来年も頑張ります。
よろしく 西森 柳子

2名の若い新人を迎え、フレッシュな風を感じながら仕事のできた年でした。日本だけでなく、世界の変化も気がかりですね。来年も、色々な動きがあるでしょうが、明るく努力していきたいと思います。 小田原 恵子

介護は大変な事ではありますが家族をはじめ、人と人との絆を強くするきっかけにもなります。生きるという事を一緒に考えていける自分になれるよう努力していきたいです。

干し柿、竹ほうき作成中(笑)
織田 ひとみ

今年は私にとって大きな変化があった一年でしたが、とても充実した一年になりました。支援センターかがやきで仕事できる喜びを感じながら、若さを生かして元気よく来年からも飛び回ってきたいと思いますので、よろしくをお願いします。 岡崎 千恵

仕事もプライベートもとても充実した一年で、支援センターで勤務するということが自分の中では人生における一つの重要なターニングポイントだったように思います。これからも日々努力を忘れず精進していきたいと思えます。 山下 敬太